

私の英語学習方法・・・S先生にお話を伺いました

生命科学部のS先生に英語の学習方法についてお話を伺いました。S先生のイチ押しの学習法はとにかく「音読」することです！

S先生は何がきっかけで音読をはじめられたのですか。

高校の時に読んだ「超勉強法」(野口悠紀雄著)という本に「英語は音読が一番！」と書いてあったのでやってみるととにかく楽しいし成績も上がったんです。それからずっと音読をしています。

どんな文章を音読なさったのですか。

何でも音読しました。高校や大学の時は英語の教科書ですね。今は論文を音読します。

音読するとどんな効果があるのですか。

声に出して読むと・・・

- ① 読めない単語の発音が気になって調べる→発音が身につく。
- ② どの語句がS(主語)でどれがV(動詞)かを無意識に考える。→文の構造を理解する。・・・音読する時は意味のかたまりで区切りのスラッシュを入れます。
- ③ すらすら読めるようになる→英語のリズム(英語脳)ができる。

②については、丁寧に音読すると語の形に目がいくんですよ。あ、動詞にsがついてるとか、ing形だ、とか過去形だ、とか。

例えば「あ、この動詞にsがついている・・・つまり三人称単数現在だよね・・・とするとtheyが主語だと思っていたけど違うんだ！」という風に構文の理解が進むんですね。名詞の単複もなんで単数なのかな、なんで複数なのかなって気になります。

なるほど、声に出して読むと目で読むだけよりそれぞれの語をしっかりと見るんですね。

③でおっしゃっている「音読すると英語脳ができる」とはどういう意味ですか？

音読って自分の声を耳で聞くんですよ。何度も音読してすらすら読めるようになるのとそれを聞いているうちに、英語のリズムが身につくんですよ。だから自分が書く側になった時に自分の書いた英文が自然か不自然かわかるようになるんですね。

自然な形でいろんな気づきがあるんですね。

つまり先生にとって「英語の勉強をする」→「音読する」になるんですか。

勉強なんかじゃないです。ただ単に音読する。音読ばかりやって、気づいたら成績が上がったんです。こんな楽なことないですよ！なーんも難しいこと考えなくて良いですもん。他の科目の勉強をして疲れたから気分転換に音読しようか、という感覚です。

実際音読するとなると周りが気になりませんか。ご家族に聞かれて恥ずかしいとか無かったですか。

うちには弟や妹もいましたが、「あーまたやってるわ」みたいな感じでした。「恥ずかしい」という気持ちはひたすら捨てた、というより音読すると楽しくなっちゃって特に「恥ずかしい」とかなかったです。

今でも論文を音読なさるんですね。

今でもやりますよ。本気で読み込む時は音読します。特に自分が論文を書く時は似たようなテーマの論文を3報は音読します。意味のかたまりでスラッシュを入れます（右は最近先生が読まれた論文）。

in well occur naturally
energies. We aimed to measure the function
able, putative plant growth-promoting rhizob
soil samples, under contrasting nitrogen
mutative PGPR abundance will be reduced
ies/ *Triticum aestivum* cv. Cadorna seeds
tural soil in pots treated with and without Or
horous-potassium (NPK) rhizosphere and
rewriting stage (10 weeks) and analyzed t
ance variant (ASV) analysis of rhizobacter
 techniques (rhizosphere and rhizoplane
e tested for plant growth-promoting trait
ilizer addition decreased the proportion of
late, potassium, iron, and zinc) isolated from
tolerant bacteria sequences/against which
BS rRNA gene sequences/against which
rched/identifying 1.52% of total commu
ssays identified a higher proportion of f
... directly compared it

先生のお話を伺って改めて音読の効果は絶大だと感じました。全ての学習は「気づき」からはじまると言いますが、音読は無理なく「気づき」を促してくれる、無理がないから継続できる、そして自然に成績が上がる、すごいですね！！
最後に学生の皆さんにメッセージをお願いします。

皆さん、是非、海外旅行に行ってください。僕は学部3年生の夏に、1人でアメリカにバックパックしよって行きました。「地球の歩き方」を見ながらラウンドチケットでサンフランシスコ→ワシントンDC→ニューヨークに行って、日中は街を歩き回って、夜はユースホステルに泊まって韓国人の学生と友達になったり、おじさんと友達になったり・・・その韓国人の学生が帰国後は兵役につくと言ったのは忘れられません。文化の違う外国の人と直にコミュニケーションして置かれている環境の違いを肌で感じたのは良い経験でした。そして習った英語が通じる・・・英語をコミュニケーションのツールとして使っている、という感覚が新鮮でした。

おすすめの勉強法をもう一つ！皆さんが授業で使用している「Essential 細胞生物学」ですが、僕は学生時代にその英語版「Essential Cell Biology」を手に入れました。内容は授業を通してわかっているのですが、「英語ではこんな風に言うんだ」という新鮮な驚きがありました。図表を見るだけでも楽しかったです。重いので1章ずつばらばらにして鞆にいれて通学時間などに読みました。研究室配属後や大学院進学後に英語論文を読み書きする基礎になったと思います。原書の値段は高いですが是非試してみてください。

S先生のお話を伺って音読の効果だけでなく「気づき、驚き、楽しい」が学習につながることを実感しました。S先生、どうもありがとうございました。